

6月22日(土)

高齢者ふれあい交流会



今年も七十五歳以上の高齢者および六十五歳以上の独居の人を対象に、ふれあい交流会を開催いたしました。前日の雨もやみ、百人ほどの参加をいたしました。

昨年「どんな行事だったら参加したいですか」というアンケートを採ったところ、「演奏会」「健康体操」が一、二位を占めました。

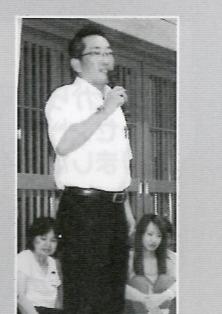
そこで、一部では地域包括支援センターつじ苑の方（三名）に健康体操を指導していただきました。手足を動かす体操でしたが、左右の動きを反対にするなど、頭を使つた体操でした。家でも是非続けてほしいものです。

二部ではボランティア「ロコハワイアンズとブルメリア」（十三名）による生演奏とフラダンスを楽しんでいただきました。生演奏はさすがに迫力がありました。参加の女性はフラダンスの美しい原色の衣装、それを付けた踊り子さんに歓声をあげておりました。

事務局では、参加型の行事にすべく、全員で合唱したため、おおいに盛り上がりました。

7月19日(金)

地域ふれあい交流会

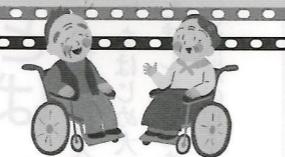


前宮保育所の夏祭り。今年は、中部学院大学の先生・生徒の皆さんが多い数、協力して下さいました。ゲームコーナーも盆踊りも大変盛り上がり、その後体育館に移動してからのパフォーマンスは子供達も大喜びで、特別ゲストのバイキンマンやミニモと一緒に、楽しくダンスを踊りました。子供達の踊る姿に、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんもみんな笑顔になるひとときでした。

そしてサプライズで浅野市長が見学にみえて挨拶も頂きました。

8月17日(土)

地域福祉座談会

お盆過ぎの一七日、地域座談会が開かれました。自治会長、近隣ケアのメンバーなど三十七名が集まつて、市への要望などいろいろお願いが出ました。

①ふれあいバスの本数を多くしてほしい。②バスでは目的地まで時間がかかるので、バスのかわりにふれあいタクシーを設置してほしい。③稲羽東校下にふれあい体育館などの意見が出ました。

4月15日(月)

『子ども110番の家』訪問




子ども達もしっかりと挨拶が出来、訪問先の方にも喜んで、対応していただき大変、有意義な行事でした。

子どもと「子ども110番の家」の人の顔見知り関係をつくり、いざという時に、安心して、駆け込める環境をつくり、子どもを見守る大人の目を、育てることを目的とする訪問行事を、実施しました。

5月10日(金)

茶摘み会

稲羽東小学校の伝統行事、茶摘みが行われました。全児童が、PTA・見まもり隊・社会福祉協議会等多くのボランティアと共に、新芽を摘み取りました。

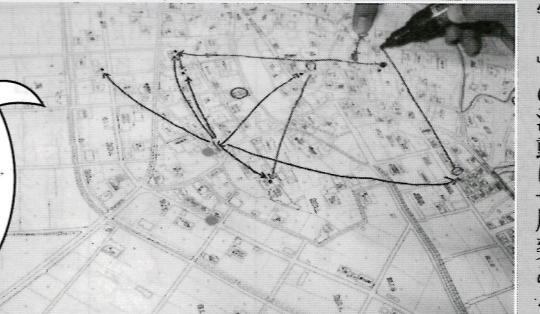
校内の茶の木は木陰になつて育成が悪く、多くは収穫できませんでしたが、近隣の方の協力で、ご協力ありがとうございました。

今後も、貴重な体験学習を、長く続けてもらいたいと思います。



6月15日(土)

近隣ケアグループ研修会

研修は、初めに土屋主任から社協の役割と近隣ケアグループ活動について、スライドで説明がありました。その後、町内ごとに分かれて前年度の支えあいマップを元に見守りが必要な人の近況などについて話し合い、情報の追加、修正を行いました。情報を共有し、グループとして「声かけ」「見守り」の活動に一層努めることを再確認しました。

今年も社会福祉協議会の土屋主任を講師として招き、自治会長、近隣ケアグループ員、社協関係者を対象に研修会を行いました。

近隣ケアグループの活動は、地域において、声かけや見守りを通して支援が必要な人を地域で支える取り組みです。